

# 平成29年 死亡災害の概要(確定版)

青森労働局労働基準部健康安全課

| 番号 | 発生月<br>時間帯 | 業種                       | 災害発生状況  | 事故の型           | 起因物            |
|----|------------|--------------------------|---|----------------|----------------|
| 1  | 1月<br>16時台 | 林業<br>[木材伐出業]            | 民有林の伐採作業現場において、杉の伐倒木(樹高 約15.6m、胸高直径 約27cm)の根元付近で倒れているのを発見された。   | 激突され           | 立木等            |
| 2  | 1月<br>9時台  | 漁業<br>[漁業]               | 海上を航行中の漁船Aが、無人で海上を旋回している漁船B(総トン数:6.6t)を発見したため、乗組員を捜索したところ、海上において、うつ伏せで浮かんでいるのを発見された。                  | おぼれ            | その他の乗物         |
| 3  | 1月<br>13時台 | 畜産業<br>[畜産業]             | 牛舎において、ロール状の牧草を裁断して給餌するロールカッター(農業用トラクターに連結したもの)の脇で、脚を負傷した状態で倒れているのを発見された。                             | はさまれ、<br>巻き込まれ | その他の<br>一般動力機械 |
| 4  | 3月<br>11時台 | 建設業<br>[橋梁建設工事業]         | ダンプカーの荷台において、ドラグ・ショベルによるフレコンバッグ(土砂入り)の玉掛けの業務を行っていたところ、1.5m下の地面に墜落した。<br>その後、病院において入院加療していたが12日後に死亡した。 | 墜落、転落          | トラック           |
| 5  | 5月<br>14時台 | 清掃・と畜業<br>[産業廃棄物<br>処理業] | 廃棄物埋立処分場において、産業廃棄物を積んだダンプの後方でダンプの誘導作業を行っていた被災者が、ダンプのあたりと荷台の間に頭部を挟まれた。<br>その後、病院において入院加療していたが6日後に死亡した。 | はさまれ、<br>巻き込まれ | トラック           |
| 6  | 5月<br>13時台 | 商業<br>[その他の<br>小売業]      | 事業場敷地内の駐車場において、被災者が当日の勤務を終え帰宅するため、自家用車の駐車場所に向かっていたところ、荷物搬入口に駐車しようとしていたトラックにはねられた。                     | 交通事故           | トラック           |

| 番号       | 発生月<br>時間帯 | 業種                                     | 災害発生状況  | 事故の型        | 起因物     |
|----------|------------|--|---|-------------|---------|
| 7        | 5月<br>15時台 | 交通運輸業<br>[一般貨物<br>自動車運送業]              | 玉切りした木材を単独で揺動式の木材グラップル装置を取り付けたトラック(この欄において「トラック」という。)に積み込む作業中、積み込んだ木材の上又はトラックの荷台から墜落した。(被災時の目撃者がおらず、トラックの脇で倒れているところを第三者に発見されたため、推定である。)                         | 墜落、転落       | トラック    |
| 8        | 7月<br>12時台 | 農 業<br>[ 農 業 ]                         | 事業場所有の野菜畑において、同僚とともに午前7時から草取り作業を行っていた。<br>昼になり、各自の自家用車で自宅に戻って昼食をとるために一旦解散し、昼食と休憩を済ませて野菜畑に戻ってきた同僚が、当該畑脇に駐車していた被災者の自家用車の運転席に、被災者が意識不明の状態で座っているのを発見した。(熱中症と推定される。) | 高温・低温の物との接触 | 高温・低温環境 |
| 9        | 8月<br>6時台  | その他の事業<br>[ そ の 他 ]                    | 東北自動車道下り線において、被災者、同僚及び警察官2名が、事故を起こした軽自動車の事故処理を行っていた際、警察官が行う交通誘導に気付かず、大型トラックが追越車線をそのまま走行し、被災者が当該トラックに轢かれ死亡した。また、社有車の助手席に乗車していた同僚が負傷した。                           | 交通事故        | トラック    |
| 10<br>11 | 8月<br>22時台 | 交通運輸業<br>[一般貨物<br>自動車運送業]              | 大型トラックで関東方面から青森県に向けて東北自動車道下り線を走行中、走行車線の路肩にはみ出した後、追越車線と走行車線との間を蛇行し、安定性を失って車両が横転した。<br>その際、運転者及び同乗者が車外に投げ出されて負傷し、病院に搬送されたが、翌日に2名とも死亡した。                           | 交通事故        | トラック    |
| 12       | 9月<br>9時台  | 建 設 業<br>[鉄骨・鉄筋<br>コンクリート造<br>家屋建築工事業] | 病院(RC造)の解体工事現場において、湧水を汲み上げるためのホースを調整していたところ、頭部に飛来物が当たった。<br>その後、病院で治療を受けていたが9日後に死亡した。   | 飛来、落下       | 解体用機械   |

| 番号 | 発生月<br>時間帯  | 業種                        | 災害発生状況   | 事故の型 | 起因物               |
|----|-------------|---------------------------|--|------|-------------------|
| 13 | 10月<br>7時台  | 製造業<br>[その他の<br>金属製品製造業]  | 作業場に仮置きしてある鋼製の箱（幅61cm、奥行91cm、高さ62cm）に資材を収納するため、事業主がドラグ・ショベルを運転し、玉掛用具によりつり上げて箱を移動させようと、箱の上方にバケットを移動させ、被災者の指示によりバケットを下降させたところ、被災者の頭部にバケットが当たった。<br>なお、被災者は保護帽を着用していなかった。 | 激突され | 整地・運搬・<br>積み込み用機械 |
| 14 | 11月<br>2時台  | 林業<br>[木材伐出業]             | 伐採した木材を積んだ大型トラックを運転して配送先の宮城県石巻市に向けて国道4号線を走行中、左カーブを曲がりきれず横転し、対向車線のガードレールを突き破って法面に転落し、全身を強く打って3時間後に死亡した。   | 交通事故 | トラック              |
| 15 | 11月<br>14時台 | 林業<br>[木材伐出業]             | 伐倒作業を行っていた被災者が、伐倒木の下敷きになっているところを同僚に発見された。  | 激突され | 立木等               |
| 16 | 12月<br>4時台  | 交通運輸業<br>[一般貨物<br>自動車運送業] | 大型トラックを運転し、片側一車線の国道45号線を走行していた被災者に、ブームを固定しないまま対向車線を走行してきた積載型トラッククレーンのブームが激突した。   | 交通事故 | 移動式<br>クレーン       |